

議事録	会議名	
	第 2 回 駒込中学校の建て替え等を考える会	
議 題	1	開会
	2	考える会支援業者（まち処計画室）の紹介について
	3	駒込中学校の現況等について
	4	「駒込中学校の建替え等を考える会」ニュース（案）について
	5	その他
日 時	令和 7 年 6 月 23 日（月） 18：30～19：20	
場 所	駒込中学校 体育館	
出席者数	小川文幸会長（駒込中学校 PTA 会長）、他委員 13 名 事務局（6 名） 傍聴人 5 名 コンサルタント（5 名） 区職員（5 名）	
会 議 内 容（要 旨）		
<会の概要> 1. 開会 2. 考える会支援事業の紹介について 3. 駒込中学校の現況等について 4. 「駒込中学校の建替え等を考える会」ニュース（案）について 5. その他（次回日程案）について <考える会支援事業の紹介について> ・事務局から支援事業者（有限会社まち処計画室）を紹介 <駒込中学校の現況等について> ● コンサルタントから現況等の説明をした後、小川会長の進行により、基本構想（案）づくりに向けて「大切にしたい・重視したいこと」をテーマにの意見交換を行った。 （主な説明内容） ・ 豊島区内の中学校の中でも敷地がかなり狭い。 ・ 用途地域は第一種中高層住居専用地域で容積率 300%、建ぺい率 60%だが、実際の容積率は 160%となる。その他にも道路斜線、高度地区、日影規制という建築規制があるため、これらがどの程度の高さ、大きさ建物が建てられるかを決める要素になる。 ・ 防災の視点からみると安全度は高い立地である。危険度ランク 4 のエリアが近隣にあるため、災害時にはこのエリアの方が避難する場所になる。救援センターとしても位置付けられている。 ・ ハザードマップによると、0.1～0.5mではあるが浸水の危険性がある場所である。		

＜主な意見交換＞

● 大切にしたい・重視したいこと

- ・ 校舎が新しくなることで、安心安全性が増し、学生が過ごしやすく、勉強しやすい環境になれば良い。
- ・ 学生時代の中でも中学校の思い出は後まで残ると思うので、この学校に通って良かったと思えるような学校にできると良い。
- ・ 自助公助共助の教育を行っており、これを重視していることが特徴になっている。これからも大切にしていきたい。
- ・ 駒込は桜の名所であり、桜は外せない要素だと思う。
- ・ 学校の歴史と日本文化を大切にし、伝統文化を受け継いでいければ良い。
- ・ 緑をいかに教育に取り込むかが大切だと思う。桜以外の高木の緑を守ったり、秋田や秩父との繋がりを生かして校舎の内装に木材を使うなどして、緑を身近の感じられると良い。

● 配慮してほしいこと

① グラウンド

- ・ グラウンドが狭いので広くなると良い。地下に体育館を作る、プールを屋上や地下にする、屋上にネットを張って野球の練習ができるようにする、三井住友銀行独身寮の跡地を区が買うなど、グラウンドを広げる方法を考えられないか。
- ・ 狭い敷地を有効に使うことを考えると、地下の活用を考えたい。地下は防音性が高いので、体育館だけでなく音楽室などにするにも良いと思う。

② 防災

- ・ 地域にとっては学校は避難所になるので、災害時に辿り着きやすいことも重要だと思う。安心して住み続けられるように、近隣の観点からも考えて欲しい。
- ・ プールには常に水があるので防災面から考えて良いと思う。最近はプールが屋上にある学校もあるが、防災面からはできれば1階にある方が良いのではないか。

③ 仮校舎・工事中の対応

- ・ 小学校の保護者としては仮校舎のことが気になっている。工事中のトラックの行き来が心配だ。

● 意見収集の方法

- ・ 地域が大切にして愛している学校で、同窓生や住民の方々の思いが熱いと感じている。地域の声をできるだけ反映したものにできると良い。
- ・ 中学校は通っている中学生が使うものなので、意見聞いて参考にできると良い。

〈質問〉

質問：体育館を地下に作るのは可能なのか。（委員）

回答：不可能ではないが、大きな面積のものは積み上げた上階に設置することが多い。また、体育館は災害時に避難所として重要な役割を果たすことになるので、浸水の危険性がある立地で地下に設置する場合はしっかりとした対策を考える必要が出て

くる。(コンサルタント)

質問：選定された事業者は株式会社なのか。また紹介されたスタッフは社員ということか。(委員)

回答：有限会社である。スタッフはそれぞれ別会社だが、これまでもチームを組んで学校建て替えや公共施設の再編などを行ってきた。(コンサルタント)

豊島区内の他の学校建替えプロジェクトにも参画した実績があり、その際も今回同様にチーム体制で取り組んでもらった。(区)

＜「駒込中学校の建替え等を考える会」ニュース（案）について＞

- コンサルタントからニュース（案）を説明
- 事務局から修正等がある場合は、6月30日（月）までに連絡がほしい旨を説明

次回日程

8月26日（火）午後6：30～